

練二通信

No. 379
平成30年11月
練馬第二小学校
校長 大槻 亨

雨にもまけず

校長 大槻 亨

九月二十九日および十月二日の二日間には、多くの保護者・地域の皆様にお越しいただき、心より感謝申し上げます。また、貫井町会の皆様をはじめ、PTA役員の皆様、ボランティアの保護者の皆様には、設営や片付けを積極的にご協力いただき、誠にありがとうございました。特に二十九日は、小雨が降ったりやんだりという不安定な天候の中、子供たちへの惜しみない拍手と大きな声援を送っていただきました。皆様の支えや声援が子供たちの力になり、練習の成果を十分に発揮できたと思っております。

ため途中で中止せざるを得ず、残りの競技を十月二日に実施するという結果に至ったことを考えれば、当然のご意見であると思います。

今年度の運動会は、その実施の可否について大変に苦慮しました。二十九日および三十日は、台風の影響により天候が崩れることが明確であることは、十分承知していました。学校的事情を優先するならば、思い切って晴天が見込める十月二日の開催が妥当ではないかと悩みました。しかし、平日の開催は多くの保護者の皆様に参観していただく機会を失うことになり、子供たちにとっても、これまで練習してきた成果を保護者の皆様に見ていただけないのは、とても残念なことであると思います。そこで、午前中に全学年の表現は見えていただけよう、プログラムを急遽変更し、雨により途中で中止することも覚悟の上で実施に踏み切ったのです。子供たちにとっては、小雨が降る中での演技に

なり、やりづらさや寒い思いをした運動会となったことでしょう。運営上の不備な点につきましては、心からお詫びを申し上げます。

保護者の皆様からは、「雨が降っているにもかかわらず、一生懸命の演技に感動した。」「目の前の状況に合わせて柔軟に対応し、力を出そうとする姿勢は見習うべきものが多くあると思いました。」「今回の経験は、子供たちにとって、これからの社会で役立つ学びになっていると思います。」など、多くの力強いご意見を頂戴し、これからの活動に力を与えてくださいました。この他にも、上学年が下学年の面倒を見る姿や高学年が雨の中、自覚をもってきびきびと係の仕事に率先して行動している様子など、子供たちの頑張りに対する称賛の声を多くいただきました。今回頂戴したご意見は、来年度の実施に生かしていけるよう検討してまいります。

運動会が終わると一年の折り返しを迎えます。四月からの半年で、子供たちは大きく成長しました。保護者の皆様をはじめ多くの方々にも、毎月の学校公開や運動会などの学校行事を通して、子供たちの成長を感じていただけたと思います。後半もここまでの成長を基に、さらに自分自身のよさを自覚し、自らそのよさを伸ばせるよう指導を進めてまいります。

十一月の行事予定

- 1 (木) 個人面談⑤
- 5 (月) 委員会活動
- 7 (水) 午前授業・就学時健康診断
- 8 (木) クリーン運動
- 10 (土) 学校公開・情報モラル講習会
親子親睦会(六年)
- 12 (月) お話の会(一、二年)・クラブ活動
- 14 (水) お話の会(五、六年)・六時間授業
- 15 (木) 五時間授業・音楽会前日準備
- 16 (金) 音楽会(児童鑑賞日)・読書週間終
- 17 (土) 音楽会(保護者鑑賞日)
月曜時間割・給食あり
- 19 (月) 振替休業日
- 21 (水) 六時間授業
- 22 (木) 午前授業・避難訓練
中学校区別協議会
- 23 (金) 勤労感謝の日
- 28 (水) 午前授業・研究授業(三年)
- 29 (木) なわとび月間始・水道教室(四年)
- 30 (金) 午前授業



★今月の生活目標

・健康に気をつけよう。

★週の生活目標

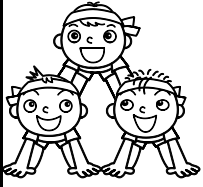
・手洗い・うがいをする。
・休み時間は、外で元氣よく遊ぶ。

運動会を終えて

体育的行事部

今年度の運動会は、残念ながら天候に恵まれず、九月二十九日(土)と十月二日(火)の二日間での開催となりました。しかしながら、たくさんの方々にご来校いただき、子供たちへ温かい声援と大きな拍手をくださりありがとうございました。また、運動会を準備運営するにあたって地域及び保護者の皆様には多大なる協力をいただき、無事に終えることができました。深く感謝申し上げます。

今年度のスローガンは「全力 協力 笑顔で突き進め!」でした。夏休み明けからの短い練習期間ではありましたが、どの学年も自分の力を高め、協力して一つのものを創り上げるとても良い経験を積むことができたのではないかと思います。また、高学年の子供たちはそれぞれの係活動でも立派に役割を果たし、練二小を支えてくれました。児童それぞれの努力、高学年の子供たちの責任感など、運動会を通して学んだことは数多くあります。今後の学校生活でも生かし、さらなる成長につなげていきたいと思えます。



音楽会に向けて

学芸的行事部

今年度の音楽会のテーマは、「心を一つに 咲かせよう 音楽の花を」です。九月からクラスでの練習が始まり、最初は楽譜を読むところからのスタートでした。練習では、子供同士が励まし合いながら教え合う様子が見られ、「一緒に音楽を奏でる」ことのよさや大切さを感じているということが伝わってきました。十月後半からは学年練習も始まり、学年全員の心を一つにすることを目標にがんばっているところです。音楽会練習を通して、友達と一緒に音楽をつくり上げていく楽しさをさらに感じてもらえたらと思います。

音楽会にはたくさんの方々にご来場いただき、子供たちの奏でる音楽に大きな拍手を送っていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

平成三十年度 音楽会

十一月十六日(金) 児童鑑賞日

十七日(土) 保護者鑑賞日

9時25分から11時35分

(9時開場)



武石移動教室を終えて

五年担任

十月十八日(木)から二十日(土)までの二泊三日で、五年生は武石移動教室に行ってきました。

一日目は、車山ヘリフトで上りながら素晴らしい景色を味わい、行動班で協力しながら八島湿原までの道のりをハイキングしました。夜はきもだめしを行い、優しく声を掛けたり手を差し伸べたりと友達の新たな一面を発見できる良い機会となりました。

二日目は、鷹山ファミリー牧場でヤギの散歩、牛の乳搾り、ブラッシングを体験しました。ヤギの元気さや牛の大きさに圧倒されながらも、動物との触れ合いを楽しみました。夜は天気も回復し、大自然に囲まれながら星空の下でキャンプファイヤーをしました。みんなで歌を歌ったり、ゲームをしたり、ダンスをしたりと大いに盛り上がりました。

三日目は、こんにやく作り体験をしました。グループで協力して美味しいこんにやくを作ることができました。午後は群馬県立自然史博物館で恐竜や動植物の展示を見て、地球の歴史について学びました。

あつという間でしたが、多くの子供が「もう一度行きたい」という感想をもつ、

思い出に残る移動教室になりました。準備等、保護者の皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。

「なわとび」の取組

体育的行事部

十一月二十九日(木)から十二月二十日(木)までの中休みに、全校的に「なわとび」に取り組みます。

なわとびは、調整力と持久力を身に付けることのできる運動です。継続して取り組むことで、確実にこれら二つの力を身に付けることができます。

一人一人に「なわとびカード」が渡されます。「なわとびカード」は、初級・中級・上級・名人の四段階あります。まず、全員が初級カードに合格できることを目標にします。三年生以上はできるカードから挑戦し、可能な限り次のカードを目指してほしいと思います。名人のカードをもっている児童は、「なわとび先生」として低・中学年の児童を教えることで異学年交流も図ります。

ご家庭でもぜひ励ましの声を掛けてあげてください。